グローイングアップ・ワイルド
一般指導者養成講座

グローイングアップ・ワイルドは、環境省の「環境教育の人材育成・人材認定等事業」です。幼稚園、保育園、学校、地域で環境教育を楽しく効果的に実践できます。

日　時：1月29日（日）9：00～17：00
会　場：　那覇市立森の家みんみん
那覇市首里儀保町4-79-8
ゆいレール儀保駅から徒歩5分。
参加費：　1,500円※。
ただし、　テキスト代5,000円が別途必要。

申し込みフォームのQRコード

※平成4年度那覇市自然環境啓発事業として実施するため那覇市在住、在勤の方は無料。テキスト代5,000円は必要です。昼食は各自ご用意ください。

募　集：　18歳以上の成人、定員に達し次第締め切り。

問合せ先　那覇市立森の家みんみん（098－882－3195）

申し込みはQRコード（右上）からが便利です。

グローイングアップ・ワイルドとは

自然の中で幼い子どもの素晴らしい感性を引き出していくことができる環境教育プログラムです。

自然に対する素晴らしい創造のセンスを磨き、野生生物の世界を体感しながら、幼い子どもたちに、楽しい学びを提供します。
子どもたちを外へ連れ出し、植物や動物が息づく素晴らしい世界を、子どもたちに体感させてあげてください。

この木に住んでいるのはだ～れ？（Who Lives in a Tree?）

木には様々な動物が住んでいます。中には一生を１本の木とともにすごす動物だっています。休憩場所、寝床、食事の場所になることもあります。子どもたちと一緒に、どんな動物が暮らしているのか考え、そして発見することで、木と共に暮らす野生動物について学びを深めましょう。

プロジェクト・ワイルドでは、一つの活動をアクティビティと呼んでいます。

アクティビティの特徴

＊子どもたち主体の体験型学習で、誰もが楽しく参加することができます。
＊多くの実地試験を経て科学的裏付けのされた根拠に基づいています。
＊授業の形態や地域の特性などに合わせたアレンジができます。
＊グループ作業やプレゼンテーションの機会が多く、コミュニケーション能力、発表能力を磨く事ができます。
＊内発的な疑問『なぜ？』を促し、解決までの過程を重視しているため、考える力が身に付きます。
＊様々な考えを共有し他の意見を取り入れるため、多くの『気づき』を得る事ができ、さらなる深い考えへと発展させます。

Project WILD®

プロジェクト・ワイルドには、グローイングアップ・ワイルド、本編・水辺編、鳥編、サイエンス＆シビックス編のプログラムがあります。

グローイングアップ・ワイルド

本編・水辺編

鳥編

S＆C編
（サイエンス＆シビックス編）

概要

野生生物を題材として環境を学ぶプログラムです。「自然を大切に」と理解するだけでなく「自然や環境のために行動できる人」を育成することを目的としています。

米国にて、教育者・環境保全や自然保護に関わる人・企業や産業の代表者など様々な視点をもつ多くの人々の協力を得ながら開発が続けられており、現在では１５０万人以上の指導者が養成されています。
日本の他、カナダ、チェコ、インド、アイスランド、スウェーデンなどの国々の環境教育現場でも導入されています。
姉妹プログラムに、水環境を学ぶ「プロジェクト WET」や樹木を学ぶ「プロジェクト・ラーニング・ツリー（PLT）」があります。

お問い合わせ先
（一財）公園財団　プロジェクト・ワイルド事務局
〒112-0014 東京都文京区関口 1-47-12 江戸川橋ビル 2 階
Tel. 03(6674)1188　E-mail. projectwild@prfj.or.jp

Growing Up WILD™

グローイングアップ・ワイルド

幼児向け
環境教育
プログラム

環境教育プログラム

プロジェクト・ワイルド

一般財団法人 公園財団
Parks and Recreation Foundation

詳しい講習会情報についてはプロジェクト・ワイルドホームページに掲載中です。

グローイングアップ・ワイルドを体験（利用）するには…？

Project WILD

Growing Up WILD

指導者になる

エデュケーター養成講習会　【一般指導者】

全国各地で開催されています。
講習会ではグローイングアップ・ワイルドの目的やテキストの活用方法、実際に子どもたちの指導法などを模擬体験を通して学んでいただきます。

※資格取得は 18 歳未満でも可能ですが、資格が正式に有効となるのは 18 歳以上からです

資格の更新およびスキルを上げる

エデュケーターフォローアップ講習会　【スキルアップ】

グローイングアップ・ワイルドの資格には、有効期限を設けております。資格更新はもちろんのこと、本国（アメリカ）のアクティビティも毎年、スクラップ＆ビルドされている為、最新情報の習得・スキルアップ・指導者間における情報共有を目指した講習会を開催します。

ファシリテーター養成講習会　【上級指導者】

年に 1 度のスケジュールで開催します。エデュケーター資格を取得し、実戦経験を積んだ方が講習会を受講して資格を取得することができます。

指導者をさがす

全国には、エデュケーター（一般指導者）、ファシリテーター（上級指導者）が活動しており、ニーズに合わせて、学校、企業、子ども会など各種団体様向けに指導者を派遣することができます。
開催予定日、実施場所などお気軽に事務局までご相談ください。

プロジェクト・ワイルド　検索

プロジェクト・ワイルドは、様々な場面で活用されています

プロジェクト・ワイルドは、学校の授業、動物園・水族館、地域のイベント、出前講座、野外活動等、様々な場面で活用できます。
数多くあるアクティビティの中でも、グローイングアップ・ワイルドは、幼児を対象とした活動やイベント等に最適です。

プロジェクト・ワイルドは、環境教育推進法における人材認定等事業※において環境省、国土交通省から認定されています。

※人材認定等事業とは、環境の保全に関する「指導者を育成する事業」または、「指導者を認定する事業」を指し、2018 年 1 月 現在 46 団体 が登録されています。

幼い頃の記憶をたどると、そのほとんどが自然の中で体験したことが思い出されます。その場面、色、木々の香り、風の音、40 年以上が経過した今でも鮮明に思い出すことができる。とても忘れっぽい私が … 不思議ですね。幼い頃の経験は、ずっとずっと心に刻み込まれます。

2 泊 3 日の子どもキャンプに参加したときのことです。最初は生きものを見るのも怖がっていた女の子が、最終的にはトノサマバッタをわしづかみにして、手のひらにのせて、頭を撫でていました。女の子がバッタに注ぐ眼差しは、とってもやさしい。そして、私を見つけると、得意満面な笑顔でバッタを私の目の前に差し出してくれました！
「ひろさん、バッタってかわいいね！見る角度によって、バッタの目って虹色に見えるんだよ！きれいだよ～」って。3 日前はキャ～キャ～言って怖がっていたのに …。その女の子は、今までバッタに触れたことがなかったし、よく見ようともしなかったそうです。

私たち、大人は、子どもたちに自然に触れる機会をもっと提供していく必要があると思います。これは知識を強要するという意味ではありません。子どもたちは、たくさんの経験を通して、いろんな判断をしていきます。自然体験を十分した子どもが、バッタは嫌い！って判断するのであれば、それは好し！です。触れてもいない、ましてやよく見てもいないのに、バッタが嫌い！って判断するのが良くないのです。

幼い子どもたちは、自然にもっと触れて育つ必要があると思います。自然は学校で学ぶことができない素晴らしいことをたくさん教えてくれます。そして、豊かな心を育ててくれるのです。残念ながら、今の子どもたちは、自然に触れる体験があまりに少なすぎると思います。私たち大人が、子どもたちに、その機会を作ってあげる必要があります。

グローイングアップ・ワイルドはアメリカで開発された幼児向け環境教育プログラムです。幼い子どもたちが楽しみながら自然を学ぶ、素敵なアイデアがたくさん詰まっています。ぜひグローイングアップ・ワイルドのアイデアを使ってください！きっと子どもたちがワクワクするような体験のお手伝いができると思います。

Project WILD
日本代表コーディネーター
川原　洋（ひろ）